

高等学校 令和6年度（3学年用）教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅡ

教科： 外国語 科目： 英語コミュニケーションⅡ 単位数： 2 単位
 対象学年組： 第 3 学年 A 組～ 組
 教科担当者： （ A 組： 新井 ） （ 組： ） （ 組： ） （ 組： ） （ 組： ） （ 組： ）
 使用教科書： （ 第一学習社 vivid E C II ）

教科 外国語 の目標：
 【知識及び技能】 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
 【思考力、判断力、表現力等】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる。
 【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅡ の目標：	【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を身に付けている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 （ や ）	話 （ 発 ）					
1 学 期	Lesson 1 Japanese Athletes and English 世界中で活躍する日本人アスリートはどのようにして英語を習得しているのか。	・進行形、受け身、S+V+C（=現在分詞・過去分詞） ・キクタン単語テスト ・ALTによるパフォーマンステスト	○	○	○	○	音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解し、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意し主体的、自律的に情報や考え、気持ちなどを、話したり書いたりして表現したり伝え合ったりするために必要な技能を身に付けているか。	○	○	○	12
	定期考査		○			○					1
	Lesson 2 Our Beloved Yellow Fruit 世界中で愛されているバナナが危機にさらされている。バナナをおびやかしているものとは。	・ seem to ～、It is … (for A) to ～の構文 ・キクタン単語テスト ・ALTによるパフォーマンステスト	○	○	○	○	音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解し、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意し主体的、自律的に情報や考え、気持ちなどを、話したり書いたりして表現したり伝え合ったりするために必要な技能を身に付けているか。	○	○	○	12
	定期考査		○			○					1
2 学 期	Lesson 3 Preparing for Potential Risks 自然災害について学び、防災への取り組みについて考える。	・ It is + 形容詞 + that 節、完了形、完了形（受け身） ・キクタン単語テスト ・ALTによるパフォーマンステスト	○	○	○	○	音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解し、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意し主体的、自律的に情報や考え、気持ちなどを、話したり書いたりして表現したり伝え合ったりするために必要な技能を身に付けているか。	○	○	○	14
	定期考査		○			○					1
	Lesson 4 To Make a More Open Society 国際化にともなって日本社会は変化している。開かれた社会にするために必要なこととは。	・ S+V+O+O（=名詞節）、関係代名詞（制限用法・非制限用法） ・キクタン単語テスト ・ALTによるパフォーマンステスト	○	○	○	○	音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解し、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意し主体的、自律的に情報や考え、気持ちなどを、話したり書いたりして表現したり伝え合ったりするために必要な技能を身に付けているか。	○	○	○	14
	定期考査		○			○					1
3 学 期	Lesson 5 True Love between a Cat and a Dog ネコのくうと犬のしのがきずなを深め、ともに過ごした日々について読む。	・ 群動詞（受け身）、進行形（受け身）、関係副詞（制限用法・非制限用法） ・キクタン単語テスト ・ALTによるパフォーマンステスト	○	○	○	○	音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解し、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意し主体的、自律的に情報や考え、気持ちなどを、話したり書いたりして表現したり伝え合ったりするために必要な技能を身に付けているか。	○	○	○	18
	定期考査		○			○					1